

第17回全日本都道府県対抗女子剣道優勝大会 神奈川県予選会要項

1. 目的 : 各都道府県剣道連盟から、女子の代表として7名を1チームとして互いの技を競い、その向上に努め、剣道の普及、発展を図る。
 2. 主催 : 神奈川県剣道連盟
 3. 日時 : 令和7年5月10日(土) 受付12:20~12:40 開会式13:00
※受付終了後、竹刀検量を実施します。
 4. 会場 : 神奈川県立武道館 横浜市港北区岸根町725
 5. 出場選手資格および選出方法 :
 - (1) 神奈川県剣道連盟登録会員であり、年齢基準は、本大会前日(令和7年7月12日)とする。
 - (2) 神奈川県剣道連盟より、次の女子7名による1チームを出場させるための選手選考を行う。
 - 先鋒 : 高校生(高体連推薦)
 - 次鋒 : 大学生(神奈川学連推薦)
 - 五将 : ●18歳以上30歳未満の者 高校生、大学生を除く ※大学院生・大学研究生・専門学生は含む。
 - 中堅・三将 : ●30歳以上40歳未満の者 (上位2名を選出)
 - 副将 : ●40歳以上50歳未満の者
 - 大将 : ●50歳以上の者
 6. 試合・審判規則および試合方法 :
 - (1) 全日本剣道連盟剣道試合・審判規則と同細則による。
 - (2) 試合方法は、トーナメント戦またはリーグ戦とする。
 - (3) 試合の組合せは、試合当日、出場選手による抽選により決定する。
 - (4) 試合は3本勝負、試合時間は4分とする。
 - ・トーナメント戦の場合、試合時間内に勝敗が決しない場合は延長戦を行い、先に一本取った者を勝ちとする。なお、延長に入ってから試合時間は3分区切りで勝敗が決するまで継続する。
 - ・リーグ戦の場合、時間内に勝敗が決まらない場合は引分けとし、勝ち数、分け数、取得本数の順により勝者を決定する。上位2名が同数の場合は、1本勝負により勝者を決定する。上位3名が同数の場合は、1本勝負の巴戦により勝者を決定する。上位4名以上が同数の場合は、一本勝負のトーナメント戦により勝者を決定する。(組み合わせは抽選により行う。) 試合時間は3分区切りで勝敗が決するまで継続する。
- ※垂には所属支部名入りの名札を必ず付けてください。
※面マスク、シールドの着用については全剣連の感染症予防ガイドラインに従ってください。
7. 選手出場者の決定方法 :

推薦選手2名と、五将、副将、大将は各部の優勝者、中堅は中堅・三将の部の上位2名のうち年下の者、三将は中堅・三将の部の上位2名のうち年上の者を出場者とする。

8. 剣道用具の取り扱いについて

予選会における、剣道用具の取り扱いについては、安全性・公平性の観点から以下のとおりとする。

(1) 竹刀については次の事項を遵守すること。

- 竹刀の長さ(全長・先革長)、重さ、太さ(先革先端対辺直径値および先端より8cmのちくとう部対角直径値)は、表1、表2および図のとおりとする。
- ピース(四つ割り竹)の合わせに大きな隙間のあるものや安全性を著しく損なう加工、形状の変更したものの使用は認めない。

(2) 小手については次の事項を遵守すること。

- 小手は、こぶしと前腕(肘から手首の最長部)の1/2以上を保護し、安全性を保つため小手指頭部および小手ぶとん部は十分な打突の衝撃緩衝能力がある。
- 小手ぶとん部のえぐり(クリ)の深さについては小手ぶとん最長部と最短部の長さの差が2.5cm以内である。

(3) 面については次の事項を遵守すること。

- 面ぶとんは安全性を保つため、肩関節を保護する長さがあり、十分な打突の衝撃緩衝能力があるものとする。

(4) 剣道着については次の事項を遵守すること。

- 剣道着の袖は、安全性を保つため、肘関節を保護する長さを確保すること。(構えたときに肘関節が隠れること)

表1 竹刀の長さ、重さ、太さ

長さ (全長)	重さ	太さ	
		先端部最小直径	ちくとう最小直径
120センチメートル以下	440グラム以上	25ミリメートル以上	20ミリメートル以上

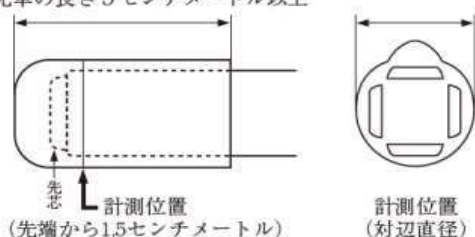
表2 二刀の場合の竹刀の長さ、重さ、太さ

	長さ (全長)	重さ	太さ	
			先端部最小直径	ちくとう最小直径
大刀	114センチメートル以下	400グラム以上	24ミリメートル以上	19ミリメートル以上
小刀	62センチメートル以下	250～280グラム	24ミリメートル以上	19ミリメートル以上

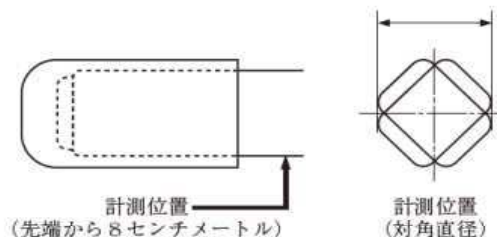
図 竹刀の先革長、先革先端部最小直径値、ちくとう直径値の計測方法

<竹刀の先革長、先端部最小直径値の計測方法>

先革の長さ5センチメートル以上



<ちくとうの最小直径値の計測方法>



9. 安全対策：出場者は、健康管理に留意し、事故防止につとめること。

10. 参加料：1,000円

11. 申込締切日：令和7年4月11日(金)

参加料は現金書留等で、申込書はメール等で各支部一括でお願いします。

※ 法人化に伴い、これまでの振込口座が使用できなくなり、新規口座開設の時期が不明確なため。

12. 注意事項 以下に該当する場合は参加できません。

(ア) 基礎疾患のある者

※基礎疾患のある者とは、「糖尿病、心不全、慢性閉塞性肺疾患(COPD)、透析を受けている方、免疫抑制剤や抗がん剤等を用いている方など」をいう

※これらの者が理由あって参加する場合は、主治医の承認を得るものとする

(イ) 発熱のある者(個人差があるが、一般的には37.5度以上ある者をいう)

(ウ) 咳・咽頭痛など風邪の様な症状がある者、その他体調がよくない者

(エ) 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合

(オ) 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合

13. その他:

(1) 大会写真などをHP、報道機関等へ公表させていただく場合がありますのでご了承ください。

(2) 個人情報保護の観点から、**動画等の撮影は禁止**します。

以上